

天文科学館の「プラネタリウム100周年記念事業」について

明石市立天文科学館が今年度実施する予定の「プラネタリウム100周年記念事業」について、報告いたします。

1 趣旨

1923年10月21日、カールツァイス製プラネタリウムがドイツ博物館で試験公開され、1925年5月に常設されました。この出来事を記念し、2023年10月から25年5月までをプラネタリウム100周年期間とし、世界のプラネタリウムで記念行事が計画されています。明石市立天文科学館では、100周年記念セレモニーを日本全国の施設をけん引する形で実施し、プラネタリウムのアピールとともに、時のまち明石を全国・全世界に発信する予定です。

2 事業内容

100周年のオープニングとなる10月を中心に事業を展開します。

(1) 全国一斉100周年オープニング・イベント

名称: プラネタリウム100周年 全国一斉イベント

日時: 2023年10月21日(土) 18:30~20:30

第1部(18:30~) ミニ講演会、明石市立天文科学館の紹介等

第2部(19:00~) 全国一斉オンライン企画

ゲスト出演: 山崎 直子(宇宙飛行士)

毛利 勝廣(日本プラネタリウム協議会 理事長)

司会進行: 井上毅(明石市立天文科学館)、永田美絵(コスモプラネタリウム渋谷)

第3部(19:50~) 100年前の星空の特別投影、当館解説者によるリレー解説、生演奏等



山崎 直子さん
(宇宙飛行士)

(2) プラネタリウム・特別展

① プラネタリウム一般投影「地上の星~プラネタリウム誕生の物語~」

期間: 2023年10月1日(日)~10月31日(火)

内容: プラネタリウムの誕生と歴史、そして機能について紹介します。

② 特別展「プラネタリウム展」

期間: 2023年10月21日(土)~12月3日(日)

内容: プラネタリウム100周年にちなみ歴史資料を展示し、プラネタリウムの魅力を紹介します。

(3) YouTubeライブ配信などSNSの活用と『プラネタリウムの思い出』作品募集

月食中継で10万人の視聴者を得るなど好評を博しているYouTubeライブ配信等、SNSを活用し、情報発信を行います。あわせて、プラネタリウムの思い出を募集し、集まった作品の一部を、プラネタリウム100周年記念イベントのほか、特別展、ホームページ、SNS、YouTube配信などで紹介します。

<YouTube配信予定>

9月21日(木) アンタレス食、9月29日(金) 中秋名月、10月12日(木) 夕焼けパンダ

10月20日(金) プラネタリウム100年 前夜祭 等

(4) その他

今年度中に百歳を迎える方の長寿をお祝いするため、天文科学館でのプラネタリウム投影へのご招待や、家庭用プラネタリウムを利用してご自宅などに星空をお届けするといったプレゼントを、百歳高齢者祝福事業の実施に合わせて用意しました。

また、12月3日(日)にはJAXAと連携し、はやぶさ2全国一斉講演会も予定しており、プラネタリウム100周年公認企画カプセル・トイの販売も計画しています。

このような事業をはじめ、プラネタリウム100周年を契機とし、広く市民に親しまれる事業を進めてまいります。

3 関連する取り組み

(1) キッチンカーの出店

来館者からの飲食提供の希望を踏まえ、7月3連休のシゴセンジャー夏場所の開催に合わせて、キッチンカーの出店を試験的に実施しました。

来館者や出店者に大変好評であったことから、今後もイベント等にに合わせて実施し、来館者増や満足度向上のために効果的に活用出来るよう、準備を進めてまいります。



キッチンカー出店の様子

(2) ミュージアムショップ充実

2023年7月より、1階ロビーの人気の高いステンドグラス前にミュージアムショップを移設・リニューアルオープンしました。

昨年10月に販売を開始した100周年記念オリジナルグッズのプラネタリウムトランプや、明石限定のスイーツを新たに販売開始するなど、幅広い来館者に、選んでいただきやすい商品ラインナップを工夫し、好反応を得ています。



1階エントランスロビー



ミュージアムショップ

4 今後の方向性

アフターコロナの来館者数が回復基調にある中、プラネタリウム100周年を契機とした上記事業・取り組みに加え、天文科学館が「市民のたからもの」として長期的に賑わいを持続できるよう館内設備の整備計画を整理・推進し、屋外敷地を含めた施設全体の魅力向上及び賑わい創出を目指します。